

放課後等デイサービス すだち 自己評価表 2018年3月作成

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動内容に追応じて適切なスペースを確保できるよう努めている
	2	職員の配置数は適切であるか	○			スタッフの人数を基準より多く配置している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			全面バリアフリーです
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			新規利用やモニタリングに該当する児童等のカンファレンスを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様の集計結果を元に会議を行い、業務改善つなげる
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自己評価の結果は、平成30年4月にホームページで公表した
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修は、案内が届き次第回覧し希望者が参加している
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者面談を実施し、聞き取りを行った上で計画書を作成
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			個別支援計画書に連動した内容でヒアリングを行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			社員全員で活動プログラム(キラツとメニュー)を作成している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月、月の予定表を保護者に配布している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			子どもたちが飽きないように工夫しながらプログラムを設定し支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動(キラツとメニュー)と集団活動(お出かけ、催し物)と分けて作成している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			担当性にて支援している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			日々の記録を作成している。全員が読むようにしている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援内容や役割分担を確認するとともに、口頭でも伝えるようにしている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者との面談を行い、放課後等デイサービス計画の作成・評価を見直しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎に行った際に担任の先生との連携や情報共有は常に行い、トラブル等ないようにスタッフ全員で周知しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			該当の利用者なしですが、連絡体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			児童発達支援センターや相談支援員との連携により情報の共有を図っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			該当の利用者なしですが、用意はしています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				社外研修も積極的に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			今後の課題として、検討しています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				毎月の連絡会で研修をしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				事務所での様子を送り迎え時に伝える等、1ヶ月～2ヶ月毎に記録をお渡ししています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			勉強方法など、家庭でも出来ることをお伝えしています
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時、丁寧に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				連絡帳や電話、送迎時口頭にて相談事に対応し、必要な支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			交流できる機会を設けています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対応の窓口を設置し、迅速かつ適切な対応を行うように努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページやブログを活用し活動の内容や児童の様子も発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			キャビネット保管を徹底しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			状況に合わせて電話や書面などで対応しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		行事予定表などを検討中です。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		職員は適時に研修をし、保護者にも適時に対応についても伝えております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を年に2回実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止マニュアルを作成しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に説明をし、同意を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			聞き取りにて、アレルギーの有無を確認しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例を元に情報の共有する会議を開き事故防止に努めています。